

# 2011 春日井市民第九演奏会



## 2011.12.4 (日)

午後3時開演 [2時開場]  
春日井市民会館 全席自由 1000円



指揮  
チヨン・チュン



ソプラノ  
二宮咲子



アルト  
三輪陽子



テノール  
ハ・ソクベ



バス  
キム・ミンスク

曲 目 ■ ベートーヴェン  
交響曲第9番 二短調 作品125「合唱付」  
管 弦 楽 ■ 春日井市交響楽団  
合 唱 ■ 春日井市民第九合唱団  
合唱指導 ■ 滝沢 博

チケットお取扱い場所 [10/6(木)より発売]

■ 文化フォーラム春日井 (2F文化情報プラザ)  
■ 春日井市役所 (2F情報コーナー)  
■ 東部市民センター  
■ ふれあいセンター (味美・高蔵寺・南部・西部)  
■ 坂下公民館

主催：春日井市・春日井市教育委員会・(財)かすが市民文化財団・春日井市民第九演奏会実行委員会  
共催：春日井市交響楽団・春日井市民第九合唱団  
後援：中部大学・中日新聞社

お問い合わせ：春日井市民第九演奏会実行委員会 TEL0568-51-1111 春日井市文化スポーツ部文化課 TEL0568-85-6079



## 指揮 チヨン・チュン Chi-Yong Chung

現在、韓国でもっとも人気のある指揮者の一人です。ソウル大学の音楽学部で作曲を学び、韓国の作曲家の現代作品の指揮もしています。ザルツブルクのモーツァルト音楽院でミハエル・ギーレンに本格的に指揮を学びました。1986年にはオーストリア放送協会主催のウィーン指揮者コンクールで優勝して、その後、ライブヒ放送管弦楽団やミシガン州立交響楽団の指揮もしました。1992年にソウルで韓国シンフォニー・オーケストラの指揮をして韓国デビューを果たしました。1998年には、ソウルフィルハーモニー・オーケストラの首席客演指揮者に指名され、翌年から音楽監督に就任しました。多くの賞に輝き、現在は、韓国指揮者協会の理事長で、韓国国立芸術大学の教授も務めています。指揮のレパートリーは、多くの交響曲をはじめ、独仏伊のオペラはむろんのこと、韓国の現代音楽の優れた紹介者でもあります。

トラの指揮をして韓国デビューを果たしました。1998年には、ソウルフィルハーモニー・オーケストラの首席客演指揮者に指名され、翌年から音楽監督に就任しました。多くの賞に輝き、現在は、韓国指揮者協会の理事長で、韓国国立芸術大学の教授も務めています。指揮のレパートリーは、多くの交響曲をはじめ、独仏伊のオペラはむろんのこと、韓国の現代音楽の優れた紹介者でもあります。

## ソプラノ 二宮 咲子 Sakiko Ninomiya

愛知県岡崎市出身。国立音楽大学声楽科卒業。第2回長久手オペラ声楽コンクール特別賞受賞。第36回イタリア声楽コンクール、ファイナリスト。ブッチェーニ作曲、岡村喬生演出「蝶々夫人」蝶々さん役でデビュー。その後、モーツァルト作曲「ドン・ジョヴァンニ」「コジ・ファン・トゥッテ」フィオルディリージ、「魔笛」パミーナ、ブッチェーニ作曲「ラ・ボエム」ミミ、ビゼー作曲「カルメン」ミカエラ役等に出演。その他、モーツァルト「戴冠ミサ」「レクイエム」、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」、オルフ「カルミナ・ブラーナ」などのソリストをつとめる。

本年8月イタリア、トッレ・デル・ラーゴ・ブッチェーニ（新野外湖畔劇場）で行われた、第57回ブッチェーニ・フェスティバル「蝶々夫人」公演にて蝶々さん役で3度成功をおさめ、現地新聞等に取り上げられるなど話題となる。麗郁たる美声、風格ある容姿にとどまらず柔軟な音楽性でどの役においても感動へと導く。また、その気さくな人柄にファンは多く、今が旬のソプラノ歌手としてその活躍はテレビ出演も相まって、全国へと広がりを見せている。

## アルト 三輪 陽子 Youko Miwa

愛知県立芸術大学音楽部声楽専攻卒業。同大学院音楽研究科声楽専攻修了。第5回国際ワグナー歌唱コンクール派遣対象者国内オーディション最優秀賞と特別賞を受賞。平成20年度新進芸術家海外派遣制度在外研修員としてイタリアとオーストリアに留学。新国立劇場オペラ公演で、2004年シュトラウス作曲「エレクトラ」下女2、2006年マスカーニ作曲「カヴァレリアスチカーナ」ルチア、2006年三木稔作曲：瀬戸内寂庵脚本「愛怨」の影巳、《西部の娘》のウォークル、2007年《ワルキューレ》のシュヴェルテ、同劇場の鑑賞教室では《蝶々夫人》のズキを演じ、ピロードのようなコントラアルトの響きを持つ希少なメゾソプラノとして好評を博す。2010年5月シュトラウス作曲《影のない女》（新制作）のうまざれる子供の声、「鹿鳴館」の坂崎男爵定子夫人に出

演。2010年8月《トリスタンとイゾルデ》のブランゲネ、10月《イル・トロヴァトーレ》のアズチーナ抜袴、11月《アイダ》のアムネリスなどに出演。宗教曲のソリストとして、ヘンデル「メサイア」モーツァルト「戴冠ミサ」「ハ短調ミサ」「レクイエム」「ミサ・プレビス」「雀のミサ」「ミサロガ」バッハ「口短調」「ヨハネ受難曲」ロッシニ「小荘ミサ」ヴェルディー「レクイエム」ドヴォルジャーク「スターバトマートル」など数々の宗教曲・オラトリオのアルトソロとして出演している。コンサートではベートーベン「第九交響曲」や「マーラーの交響曲第2番」「復活」、交響曲第3番、「大地の歌」などのソリストとしても活躍している。二期会会員。

## テノール ハ・ソクベ Ha Sokube

韓国晋州生まれ。慶熙音大声楽科卒業。イタリア・ミラノのヴェルディ国立音楽院で声楽を学び、同校にて最高演奏者課程修了。厳正行、プランデリ、ジャチントの各氏に師事。ヴェルディ国際コンクール、バルマ、ヴィオッティ、スペインのビルバオ、モンセラート・カバリエ声楽コンクール、バルセロナ・ピニャスなど権威ある有名国際コンクールに多数優勝。ドイツの国営放送(ZDF)、フランスのクラシック放送(ARTE)で「世界音楽界の明日のスターたち」に唯一東洋人として選ばれ全ヨーロッパに

放送されるなど世界の檜舞台で活躍、「火のように熱くて英雄的な声で音楽をうまく表現、確実なハイCを歌うテノール」と絶賛された。ヨーロッパや韓国、日本など世界の劇場で《アイダ》《カルメン》《トスカ》《トゥーランドット》《イル・トロヴァトーレ》《運命の力》に出演。韓国が誇るテノール歌手の一人で、人気のドラマティック・テノールとして活躍中。韓国ケミオン大学教授。

## バス キム・ミンスク Kim MinSuk

韓国のソングシル大学の数学科卒業。ソウル大学と同大学院を修了。イタリアのジェノヴァのロイヤルアカデミーでディプロマを取得しました。ミラノでロベルト・ネグリなど著名なマエストロに師事。韓国へ帰国して第一線のオペラ歌手として、数々のバスの持ち役を歌っています。レパートリーは、韓国国立オペラで《ボエム》に出演、デジュン・アーツセンターで《ドン・ジョヴァンニ》のタイトル・ロール(主役のドン・ジョヴァ

ニ)を歌い、《リゴレット》では個性的なスバラフチーレを歌いました。《仮面舞踏会》《ドン・カルロ》などに出演。ソウルのメトロポリタンオペラでは《魔笛》のザラストロ、ゴヤン文化財団では《アイダ》のエジプト王、インチョン国際オペラでは《アンドレア・シェニエ》のルーシェなどで主要なバス役を務め、いま、韓国で人気のオペラ歌手です。

## オーケストラ 春日井市交響楽団

市民オーケである春日井市交響楽団は、「第九の演奏会を春日井でも開きたい」という私たち市民の希望から生まれました。市内の音楽愛好家を中心になって、「市民が演奏し、市民が聴く、春日井市民のオーケストラ」が、1990年(平成2年)11月に創立されました。愛称「カポ」(KAPO)は英字名称「KASUGAI CITY PHILHARMONIC ORCHESTRA」の頭文字をとったもので、イタリア語の「カポ」(capo 頭・先頭に立つ者)の思いもあります。毎年、7月の定期演奏会と12月の「春日井市民第九演奏会」を中心に、

数多くのオーケストラ活動を行っています。団員は、会社員・公務員・教員・医師・主婦・学生・自営業者などからなる50名。私たちにとって、最大の喜びは、一人でも多くのみなさまに演奏会においていただき、クラシック音楽を好きになっていただくことです。そのために、「春日井で名曲の名演奏を」と心がけています。今年の「第九」も、大いに自信があります。ぜひ、お出かけ下さい。(団長・稲垣 徹)

## 合唱 春日井市民第九合唱団

春日井市民第九合唱団は、春日井市民第九演奏会のために、一般市民により編成された合唱団です。平成5年12月の春日井市制50周年を記念して開催された、ベートーヴェン作曲交響曲第九番の春日井市初演を期に作られ、今年で19回目の演奏会を迎えています。毎年公募による新しい方々を含め、総勢250名にも達する大合唱団です。平均年齢は60歳を超えてや高いのですが、数年前から、中部大学混声合唱団の若い力の応援をいただき、元気に第九を歌っております。

7月に市長の出席を仰いで結団式を行い、毎週土曜日、滝沢博先生の懇切丁寧な指導のもと、一生懸命練習に励んでおります。慣れないドイツ語の発音にも苦労しておりますが、ベートーヴェンの第九のテーマである、「人間はみな兄弟である」という喜びを我々自身も感じながら、演奏会においてくださる皆様方に、すこしでもその精神を感じ取っていただくよう精一杯歌います。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。(団長・須藤章夫)

〈市民の喜びと感動を歌う「春日井市民第九演奏会」へおいで下さい〉

「歓喜は神々の火花である」と私たちは、毎年、この「春日井市民第九演奏会」で歌ってきました。私たちの心をつなげるのは、多くの仲間と共に「喜び」の火花を感じたときです。さあ、そしていよいよ、春日井市民の最大の歓喜の源泉である恒例の「春日井市民第九演奏会」が始まります。今年もまた、国際色溢れるステージとなります。200名を越す合唱団と一緒に、春日井市民のみなさまに、一年分の喜びと感動をまとめてお贈りする「春日井市民第九演奏会」です。市民のための、市民による、市民の「第九」に、ご家族おそろいでお出かけ下さい。お待ちしております。音楽監督・都築正道

※都合により出演者の変更がある場合があります。  
※就学前のお子様のお断り申し上げます。